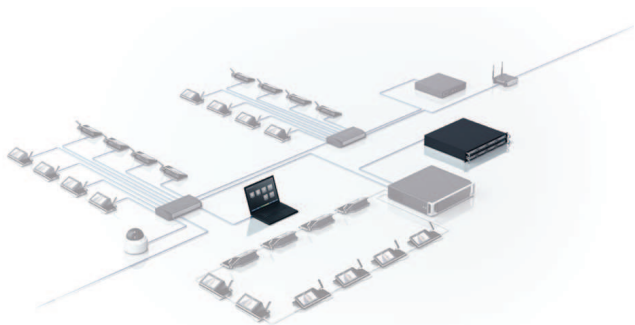


DCNM-LPD 参加者データベースライセンス

DICENTIS



DICENTIS 参加者データベースソフトウェアモジュールにより、会議アプリケーションで参加者に関する情報データベースを編集することができます。会議の準備段階で、参加者を会議に割り当てることができます。この方法の長所は、複数の会議の参加者を 1 回だけ登録すれば済むことで、同じ参加者情報を繰り返し入力することなく、どの会議にも割り当てることができます。また、個々の議題項目に参加者の発言者リストを定義することもできます。さらにオプションで、参加者の写真を追加して、シノプティックマイクコントロールおよび会議の参加者のリストに使用できます。利用できるビデオがない場合、会議中に参加者の写真と現在の発言者の詳細を表示することができます。

機能

データベース

すべての情報は、会議前または会議中に会議アプリケーションから入力します。各参加者に対し大量のデータを登録することができます。個人のファーストネーム、ミドルネーム、ファミリーネーム、職責、地域と国などの情報はすべて再利用可能で、会議ごとに再入力する必要はありません。

会議を準備するとき、特定の会議の個々の参加者に対して議論、会議管理、優先権を許可あるいは拒否することができます。これ以外にも、個々の議題項目の発言者リストに参加者を割り当てることもできます。

データ入力

すべての個人情報、会議アプリケーションの準備領域で入力します。一部の項目（ファーストネーム、ファミリーネーム）には、いくつかの文字を入力します。他のエントリー（職責等、地域、国）については、システムに表示されるオプションのリストから選択するだけなので簡単に入力できます。このオプションリストは、システムが自動的

- ▶ 全参加者の包括的なデータベース情報
- ▶ 複数の会議で参加者情報を再利用
- ▶ 参加者ごとにディスカッションを定義し、会議および優先権を管理
- ▶ 参加者に写真を追加するオプション

御しています。ユーザーがテキストを入力すると、リストに自動的に追加されます。データは、Excel™ ファイルとしてインポートおよびエクスポートすることもできます。

ユーザーの権限

ユーザーの権限を正しく定義することで、参加者情報エントリー PC クライアントを作成できます。このエントリー PC は、会議室入口のロビーに設置できます。ロビーでは、登録担当者が参加者情報を入力して、参加者を目的の会議に割り当てることができます。

定数計算

DCNM-LSID と組み合わせることで、参加者登録と自動定数計算が行われます。

付属部品

数量	コンポーネント
1	電子メールでライセンスの有効化情報を配信。

技術仕様

DICENTIS 会議システム:	<ul style="list-style-type: none"> • DCNM-LSYS ライセンス
------------------	---------------------------------------------------------------------

オーダー情報

DCNM-LPD 参加者データベースライセンス

DICENTIS 参加者データベースでは、参加者の名前を定義して、参加者を座席に割り当てることができます。

オーダー番号 **DCNM-LPD | F.01U.287.754**

提供:

Asia-Pacific:
Asia-Pacific:
Robert Bosch (SEA) Pte Ltd,
Security Systems
11 Bishan Street 21
Singapore 573943
Phone: +65 6571 2808
Fax: +65 6571 2699
apr.securitysystems@bosch.com
www.boschsecurity.asia